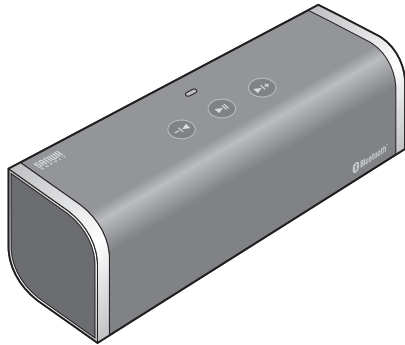




Bluetoothワイヤレス スピーカー取扱説明書

MM-BTSP1BK

SCMS-T対応



最初に
ご確認ください

確認
マーク

- スピーカー本体 1個
- 給電用USBケーブル 1本
- ステレオミニケーブル 1本
- 取扱説明書(本書) 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

Bluetooth(A2DP)を搭載した携帯電話やパソコン、ポータブルオーディオの音楽をワイヤレスで聴くことができます。
Bluetooth ヘッドセット/ハンズフリープロファイル(HSP/HFP)も搭載しており、ハンズフリースピーカーフォンとしても使用できます。
音楽を聴いている最中にかかってきた携帯電話を着信・通話することができ、通話終了後は自動的に音楽再生に戻ります。
SCMC-T方式で保護された音楽やワンセグの音声にも対応しています。
電池駆動またはUSB給電の2WAYに対応します。
Bluetooth機能非搭載機器とも接続できるステレオミニジャック1システムを装備しています。

安全にご使用いただくために

使用前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用中を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
濡れた手で本製品を扱わないでください。感電の原因になります。
本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用中を中止してください。
ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。
本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に適合するため、常に電力を消費しています。
本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

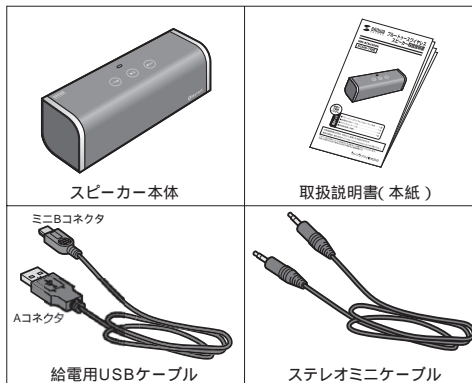
良好な通信を行うために

他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切れることがあります。
Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

本製品のパスキー(PINコード)は0000です。

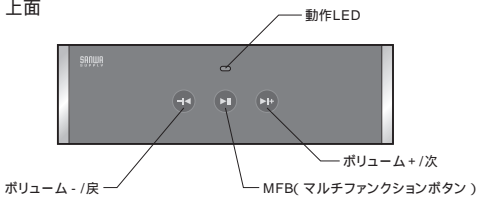
1. お使いになる前に

セット内容

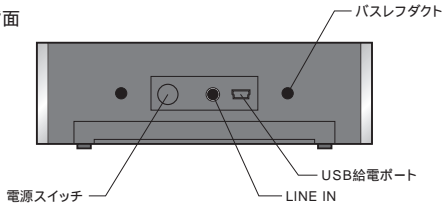


各部の名称

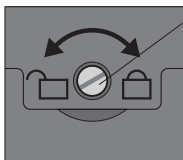
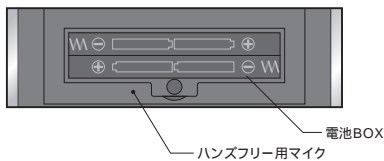
上面



背面



底面

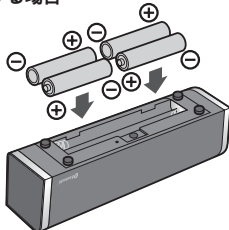


電池蓋はネジで固定されています。マイナスドライバー等で開けてください。

注意 閉める際はネジをきつく締め込まないでください。破損する恐れがあります。

2. 電源の接続

電池を使用する場合

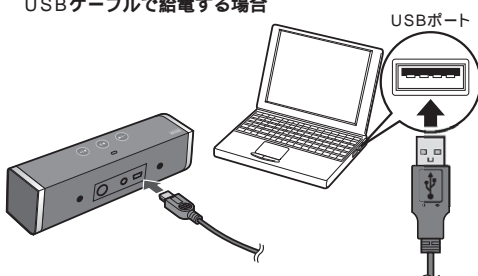


1. 本製品底面の電池蓋を開けます。
2. 電池ケースに記載された極性(+、-)にしたがって市販の単4電池4本を入れます。
3. 電池蓋を閉めます。

注意

- ・電源スイッチを押しても動作LEDが点灯しない場合は、すべての電池を交換してください。
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- ・異なる種類の電池(アルカリとマンガンなど)を混ぜて使用しないでください。電池の包装をよく読み、同じ種類であることを確認してください。
- ・長期間(1ヶ月以上)ご使用にならない場合は、本製品から電池を取出してください。
- ・電池が液もれしている場合は、すぐに取外してください。漏れた液に触ったり、衣服が触れないようにご注意ください。新しい電池を入れる前に電池ケースを拭いてください。
- ・使用済みの電池を一般ゴミと一緒に捨てないでください。お住まいの自治体の条例、または取り決めに従って廃棄してください。

USBケーブルで給電する場合



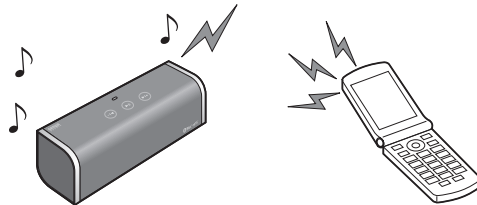
スピーカー本体背面のUSB給電ポートとパソコンを、付属の給電用USBケーブルで接続します。

3. Bluetooth接続を行う

初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。ペアリングとは通信を行う機器(相手機器)に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので下記参考例に従ってペアリングしてください。

注意 スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。

Bluetooth(A2DP)搭載の携帯電話で音楽や通話を楽しむ



1. スピーカー本体の電源を入れます。起動音が鳴り、スピーカー本体上面の動作LEDが5回青く点滅したあと、青/赤に交互に点滅します。

LEDが青/赤交互に点滅している状況がペアリングモードの状態です。

ペアリングモードにならない場合、MFBを約6秒間長押しし、ペアリングモードにしてください。

2. ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング操作を行い、登録/接続をします。通話の場合は「ハンズフリー(HFP)」、音楽再生の場合は「オーディオ(A2DP)」で接続してください。携帯電話の機種によっては同時に接続できないものがあります。

一般的な携帯電話側の作業手順

「登録機器リストの検索」「本製品の選択」「携帯電話に登録」「端末暗証番号の入力」「パスキーの入力」「接続」

登録機器名称:MM-BTSP1

端末暗証番号:お客様に登録された暗証番号を入力してください。

初期状態の場合は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

Bluetoothのパスキー:0000

本製品のパスキー(PINコード)は0000です。

携帯電話の場合、機器の登録だけでは本製品を使用することはできません。必ず本製品と「接続」してからご利用ください。

3. 接続に成功するとスピーカー上面の動作LEDが青の点滅に変わります。以上で完了です。携帯電話内蔵のミュージックプレーヤーや、ハンズフリー通話を楽しむことができます。

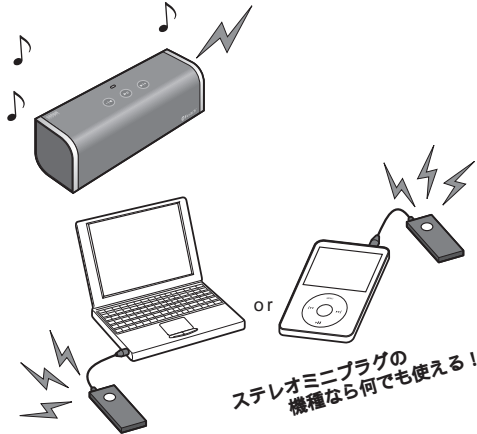
本製品から携帯電話の簡単な操作を行うことができます。下記操作方法をご確認ください。

操作内容	スピーカー側
電話に応答する	「MFB」を押す
電話を切る	「MFB」を押す
通話切替(電話 スピーカー)	「MFB」を4秒間長押し
通話切替(スピーカー 電話)	「MFB」を4秒間長押し
着信音量/受信音量を上げる	「ボリューム+/次」を押す
着信音量/受信音量を下げる	「ボリューム-/戻」を押す
リダイヤルする	「ボリューム+/次」または「ボリューム-/戻」を2秒間長押し
一時停止/再生	「MFB」を押す
曲送り	ミュージックプレーヤーと接続中に「ボリューム+/次」を2秒間長押し
曲戻し	ミュージックプレーヤーと接続中に「ボリューム-/戻」を2秒間長押し

機種により上記の一部の機能を使えない場合もあります。携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

3. Bluetooth接続を行う(続き)

Bluetoothオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD4)と組み合わせて使う。



1. スピーカー本体の電源を入れます。起動音が鳴り、スピーカー本体上面の動作LEDが5回青く点滅したあと、青/赤に交互に点滅します。

LEDが青/赤交互に点滅している状況がペアリングモードの状態です。

ペアリングモードにならない場合、MFBを約6秒間長押しし、ペアリングモードにしてください。

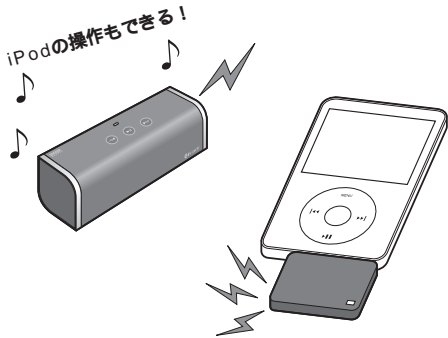
2. Bluetoothオーディオアダプタをペアリングモードにします。ペアリングモードへの仕方は、ご使用のオーディオアダプタの取扱説明書をご確認ください。

3. 本製品とBluetoothオーディオアダプタを近距離(30cm程度)に置き、両方がペアリングモードの状態のまま数秒間そのままにしてください。自動的にリンク(接続)します。

4. 動作LEDが青の点滅に変わります。以上で本製品とBluetoothオーディオアダプタは接続された状態になります。オーディオやパソコンのステレオミニジャックからの音声をスピーカーからワイヤレスで出力することができます。

詳しくはBluetoothオーディオアダプタの取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth対応のiPodオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD10BK/W)と組み合わせて使う。



1. スピーカー本体の電源を入れます。起動音が鳴り、スピーカー本体上面の動作LEDが5回青く点滅したあと、青/赤に交互に点滅します。

LEDが青/赤交互に点滅している状況がペアリングモードの状態です。

ペアリングモードにならない場合、MFBを約6秒間長押しし、ペアリングモードにしてください。

2. オーディオアダプタ(MM-BTAD10BK/W)をiPodに接続してください。

3. iPodの再生をスタートするとLEDが青に素早く点滅し、ペアリングを開始します。本製品とオーディオアダプタを近距離(30cm程度)に置き、数秒間そのままにしてください。点滅しない場合は一度アダプタを取外し、再度差し込んでください。

4. ペアリングが成功すると動作LEDが周期的な青の点滅に変わります。以上で接続は完了です。

詳しくはBluetoothオーディオアダプタの取扱説明書をご覧ください。

パソコンに内蔵のBluetooth機能やBluetooth USBアダプタと組み合わせて使う

注意 パソコンに内蔵されているBluetoothソフト、USBアダプタのソフトにより操作方法が異なります。詳しくはソフトの取扱説明書をご覧ください。

参考例)弊社製USBアダプタ(MM-BTUD11)と組み合わせた場合

1. MM-BTUD11の取扱説明書を参考にし、パソコンへ付属のソフトウェアをインストールします。

2. タスクトレイの「Bluetooth」のアイコンから「Bluetooth設定画面」を開きます。(まだ次の画面には進めないでください)

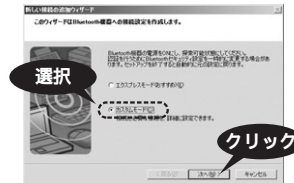


3. スピーカー本体の電源を入れます。起動音が鳴り、スピーカー本体上面の動作LEDが5回青く点滅したあと、青/赤に交互に点滅します。

LEDが青/赤交互に点滅している状況がペアリングモードの状態です。

ペアリングモードにならない場合、MFBを約6秒間長押しし、ペアリングモードにしてください。

4. ソフトウェア画面の「新しい接続」「カスタムモード」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「MM-BTSP1」を選び「次へ」をクリックします。

6. iTunesなどの音楽を楽しむ場合は「オーディオシンク」を、Skypeなどインターネット電話で、ハンズフリーとして使用する場合は「ハンズフリー」を選択し、「次へ」をクリックします。

7. 設定名称とアイコンを設定します。以上で接続機器の登録が完了しました。

8. 機器の接続を開始します。「Bluetooth設定画面」のMM-BTSP1アイコンを選択し、ダブルクリックもしくは接続をしてください。

9. アイコンが接続マークに変われば、USBアダプタとスピーカーの接続が完了します。iTunesなどのオーディオプレーヤーを再生し音声出力を確認してください。

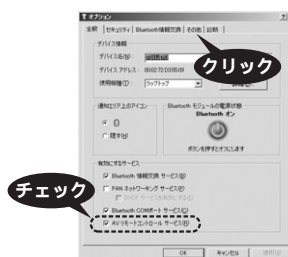
注意 パソコンに内蔵されているBluetoothソフト、USBアダプタのソフトにより操作方法が異なります。詳しくはソフトの取扱説明書をご覧ください。

Windows Media PlayerやiTunesで音楽を再生する場合一時停止や曲送り/曲戻しなどの操作が可能です。

1. タスクトレイの「Bluetooth」のアイコンを右クリックし、「オプション」を選択します。



2. 「AVリモートコントロールサービス」にチェックを入れ、「その他」タブをクリックします。



3. 「AVプレーヤーの選択」で設定してください。

4. ボタン操作について

スピーカー本体のボタンは押し続けている時間によって機能が異なります。下記一覧を参考にしてください。

	スピーカー
ペアリングモードにする	「MFB」を4秒間長押しする(動作LEDが青・赤交互に点滅します)
スピーカーの電源を切る	「MFB」を4秒間長押しする(動作LEDが赤く2回点滅し電源が切れます)
音量を上げる	「ボリューム+ / 次」を押す(動作LEDが緑に点灯します)
音量を下げる	「ボリューム- / 戻」を押す(動作LEDが緑に点灯します)
電話に応答する	「MFB」を押す
電話を切る	「MFB」を押す
通話切替(電話 スピーカー)	「MFB」を4秒間長押しする
通話切替(スピーカー 電話)	「MFB」を4秒間長押しする
リダイヤルする	「ボリューム+ / 次」または「ボリューム- / 戻」を2秒間長押しする
一時停止/再生	「MFB」を押す
曲送り	「ボリューム+ / 次」を2秒間長押し
曲戻し	「ボリューム- / 戻」を2秒間長押し

機種により上記の一部の機能を使えない場合もあります。

5. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

注意 同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

6. よくある質問

Q)スピーカーの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)

- A) 1. 「スタート」「コントロールパネル」「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
 2. 「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
 3. 「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q)音楽がモノラルのように低い音質で再生される。

A) HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q)スピーカーとデバイスの通信距離は?

A) 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q)他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?

A) いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q)使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?

A) いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q)BluetoothキーボードやBluetoothマウスを使用するとBluetoothスピーカーからの音声が途切れる。

A) Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一年保証期間内で故障が発生した場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。保証書をご提示いただけない場合、所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、故障の原因が取扱い上の不注意による場合、故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合、天変地異、ならびに火事や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様と自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受け付けかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

仕様

[スピーカー部]

実用最大出力	4W(2W+2W)
周波数特性	150Hz~20000Hz
スピーカー形式	パスレフ型フルレンジスピーカーシステム(防磁設計)
スピーカーサイズ	1.41インチ(直径36mm)
インピーダンス	4
入力端子	ステレオミニジャック(3.5mm)
電源	単4形乾電池4本、またはUSBポートより供給(DC5V/500mA)
電池持続時間	通話時: 約6時間 音楽再生時: 約4時間 スタンバイ時: 最大約240時間(アルカリ乾電池使用時)
筐体材質	ABS
サイズ・重量	W45×D45×H148mm・165g(本体のみ)
付属品	取扱説明書、ステレオミニケーブル約0.5m×1本、給電用USBケーブル約0.7m×1本、単4形乾電池は付属していません。別途お買い求めください。

[Bluetooth部]

適合規格	Bluetooth Ver2.0
伝送方式	FHSS
周波数範囲	2.402GHz~2.480GHz
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class 2
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)
対応機種	Bluetooth対応のパソコン 1、オーディオ 2、携帯電話 3 1 HSP(ヘッドセットプロファイル)またはHFP(ハンズフリープロファイル)に対応していること。音楽再生の場合はA2DP(オーディオプロファイル)に対応していること。 1 パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ(弊社製MM-BTUD11など)、またはBluetoothオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD4*音楽再生のみ)をお使いください。 2 Bluetooth機能非搭載のオーディオにはBluetoothオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD4など)をお使いください。 3 通話の場合はHSP(ヘッドセットプロファイル)またはHFP(ハンズフリープロファイル)に対応していること。 (注1)携帯電話の一部では仕様により、ハンズフリーとオーディオの同時接続ができない機種があります。 (注2)携帯電話の一部では仕様により、ハンズフリーとオーディオの同時接続で音楽を聴いている場合(ワンセグ再生は除く)、着信があるとオーディオ接続が切れる機種があります。 最新情報はサンワサプライWEBサイトをご覧ください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報

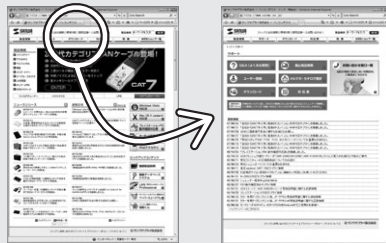
ドライバのダウンロード

よくある質問(Q&A)

各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

トップページから

サポート&ダウンロードコーナーへ



ご質問、ご不明な点がございましたら、ぜひ一度、弊社webサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新情報は、弊社Webサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2008.09

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区安7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市青葉区野宮1-6-37 宝来ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4833
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区豊原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 2階多摩ビル ☎092-471-8721 FAX.092-471-8078
 支店 ☎016-242-8384